

資料4

湖山池 阿弥陀堂（吉田璋也・昭和 39 年建築）



しかの心(ごころ) (旧稚産蚕飼育所) (昭和 8 年建築)



7 人の発起人が出資を募り、設立された「(株)サラベル鹿野」が運営している。鹿野城跡公園の傍にあり、喫茶店の営業の他、施設内の大空間を作品展示や講演会、パーティーができるギャラリーとして利用している。

この建物は、昭和 8 年に蚕の稚産飼育所として建てられ、その後は公会堂、中学校の教室、そして最後は肌着の縫製工場として利用されていた。株式会社の設立時には、たくさんの地域の人たちが株を購入した。

喫茶店では、鹿野で焙豆された豆と布勢の清水(ふせのしみず)でくまれた水で作られたこだわりのコーヒーを提供している。